

主催大会の開催地の募集について

一般社団法人日本サーフィン連盟では、来年度以降の主催大会の開催地を募集しています。開催をご要望される場合には、別紙の要望書のご提出をお願いいたします。ご提出された内容、支援体制及び現地状況等を検討のうえ、開催地を決定していきます。

1 募集の対象大会

(1) 2022 年度の主催大会

| 事業名 | 開催時期(予定) 開催期間(予定) | 参加選手数/ 役員数 |
|------------------------------------|-----------------------|---------------|
| 第 30 回 ジュニアオープンサーフィン選手権大会 2022 | 2022 年 4～6 月 2 日間 | 300 名/60 名 |
| 第 39 回全日本級別サーフィン選手権大会 2022 | 2020 年 5～6 月 3 日間 | 550 名/60 名 |
| 第 56 回全日本サーフィン選手権大会 2022 | 2022 年 8 月下旬 6 日間 | 1100 名/60 名 |
| 第 18 回 マスターズオープンサーフィン選手権大会 2022 | 2022 年 10 月下旬 3 日間 | 300 名/60 名 |

(2) 2023 年度以降の主催大会

2023 年度以降の主催大会は、2022 年と同様の開催を予定しています。要望の受付については随時行っていますが、その開催地の決定は大会実施の前年となります。なお、主催大会の内容は変更となる場合がありますことをご了承ください。

2 要望書の提出

(1) 要望主体（予定を含む）

- ①当連盟支部長（以下「支部長」という）
- ②行政及び行政関連団体等
- ③サーフィンをまちづくりの活性化に活用しようとする団体、NPO 法人等で、理事会が承認したもの
- ④公認大会を主催した団体、連盟の主催事業等に協力した団体等で、理事会が承認したもの

(2) 要望書の提出

別紙の要望書及びチェックリストを連盟事務局までご提出ください。

(3) 要望書の提出期限

①2022 年度の主催大会

2021 年 8 月 全日本選手権大会 支部長定例会議

②2023 年度以降の主催大会

2022 年 6 月 定例会議

(4) 注意事項

要望書の提出にあたっては、次の事項を遵守してください。

- ①支部長が要望書を提出する場合は、支部内の意見集約を図った上でご提出ください。
- ②支部長以外が要望書を提出する場合には、開催場所の支部長と十分協議し了承を得た上でご提出ください。
- ③関係行政、関係機関の協力が得られるように配慮してください。
- ④開催地のサーフィン関係者及び団体等の了承を得てください。
- ⑤要望書を受領後に、連盟役員等がヒアリング、現地視察を実施する場合がありますので、その際にはご協力をお願いします。
- ⑥書類に不備等がある場合には、修正お願いすることがあります。なお、提出した書類内容に変更があった場合には、速やかに修正をしてください。
- ⑦その他、ご不明な点がございましたら連盟事務局までご連絡下さい。

(5) 要望書の審議

提出された要望書の内容及び現地の状況等を総合的に検討し、理事会にて決定します。なお、審査状況についての問い合わせについては、一切お応えしかねますことをご了承ください。

(6) 開催決定の発表

大会開催前年の10月理事会にて、2022年度の主催大会開催地を決定、発表します。

(7) 問い合わせ先、要望書提出先

一般社団法人 日本サーフィン連盟事務局

〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 10F

TEL 03-6434-7341 FAX 03-6434-7795

E-Mail info@nsa-surf.org HP <http://www.nsa-surf.or.jp>

年 月 日

一般社団法人 日本サーフィン連盟
理事長 酒井 厚志 殿

主体名 _____

主体代表者名 _____ 印

担当者名 _____

住 所 _____

電 話 _____ FAX _____

電子メール _____

主催大会開催要望書

以下の主催大会の大会開催を要望いたします。

大 会 名 _____ 年度 _____

開催予定地 _____

開催希望日 _____

<当連盟支部長了承印>

支部長名 _____ 印

チェックリスト

以下の項目に該当する場合には、にチェックをお願いします。また、アンダーライン部分には具体的な数字の記載をお願いします。

◆大会開催予定地の条件

- 大会開催中に、波が継続的にある可能性が高い。
- 3ポイント以上の競技場所が確保でき、近隣に予備海岸がある。
- 大会施設（ステージ・ユニットハウス等）の設置に支障がなく、民家から離れている。
- トイレ・シャワー等の施設が設置されている。または仮設設置が可能である。
- 大会機材が容易に搬入できる。
- 出場者数に適した駐車場が確保されている。（駐車場 台）
- 会場周辺（自動車で30分以内）に出場選手数に適した宿泊施設がある。
（宿泊施設 施設、1日最大収容人員 名）。
- 会場周辺に100名程度を収容できる会議室を使用できる。
- 現地に使用できる水道、電気施設がある。または仮設設置が可能である。
- 離島の場合は交通手段が複数あり、宿泊設備が完備されている。
- 大会会場に保護動物、植物等がない。
- 国立、国定公園又保護生物区域の指定内の場合は、大会施設を設置する許可が得られる。

◆大会開催要望に向けて関係機関等との協議

- 大会開催には行政、関係機関、関係者等の協力が不可欠です。これら機関等と要望書を提出する前に協議を実施している。

◆大会開催の支援

- テント、机、イス等の貸与はできる。
- 行政、観光協会、その機関から大会開催に対する補助もしくは交付金等の助成がある。
（予定額 円）
- 章典の提供予定がある。
市長賞、観光協会長賞等の提供が可能である。
- 飲食店、特産品販売店などの出店が可能である。

◆選手への案内・宿泊優遇

- 会場周辺への案内看板等を設置できる。
- 宿泊に関する問い合わせ窓口を設置できる。
- 選手宿泊費を均一料金もしくは割引料金を設定できる。

◆その他

- 緊急時における警察、消防、病院等の連絡体制を確立できる。
- 役員用の飲食を購買する店舗が周辺にある。
- アルバイトの手配ができる。

- ◆自由意見 大会開催に関する意見を記載してください。記載できない場合は別添としてください。